



第26回 全国レディーステニス決勝大会 2004年11月10～12日 昭和の森スポーツセンター

第26回 全国レディーステニス大会秋田県大会

9月14日(火)・15日(水)・16日(木) 八橋コート 44ペア



選手宣誓 鎌田舞子・久米巳弥子
(ルネッサンス・サンライズ)

No.1 中山美枝子・吉田 智香 (L&G・KC'S)

私達にとって憧れの大会です。その大会への切符獲得を優勝で飾れ、とても嬉しく思います。

(中山・吉田)

No.2 鎌田 尚子・脇 久子(AAC)

奇跡!! 準決勝は1ポイント1ポイントの積み重ねで3時間の死闘の末の逆転。その瞬間は涙、涙で、代表になれた事が一週間経っても信じられませんでした。

(脇)

No.3 斉藤 房子・佐藤 光子(三吉TC・AAC)

“頑張ろう”と臨んだ試合でした。あの三日間は、精神的・肉体的に厳しいものでしたが、代表に決まった時は、とても嬉しかった!!

(斉藤・佐藤)

No.4 三浦由美子・阿部 優子(さとうTC・電元)

第26回 全国レディーステニス全国決勝大会

11月10日(水)・11日(木)・12日(金) 昭和の森コート

1 R 秋田 2-1 佐賀

2 R 秋田 1-2 青森

「きゃーナイス」の声があちらこちらから。四人が初出場のチーム。初戦突破を合い言葉に気合いが入る。みごとに達成!! 二回戦 残念ながら敗退。しかし全員一勝をし団体戦の醍醐味と貴重な経験を得ることが出来た。応援ありがとうございました。

(中山)



(在京応援団から)

秋晴れの空の下、6人皆がベストを尽くし、それぞれの持ち味を発揮されていたと思います。最後まで集中していたことが、とても印象に残っています。また来年、秋田チームの活躍を期待しています。

(鳥羽)

